

## 若さがはじける中学校春季総合体育大会



## 特集

特別支援教育推進体制の  
整備を進めています



“レイクサイドマスタース”

2009年 ワールド  
マスタースゲームズ  
滋賀県で開催を！

# 平成16年度 県立高等学校等開放講座を開設します!

平成16年度は、下記の県立高等学校等50校において、各校1講座、全部で50講座を開設します。

県民の皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

《受講料》3,000円程度(小・中学生は無料) 別途教材費などが必要

《講座時間》1講座あたり年間10～20時間程度(講座1回あたり2時間程度)

講座のテーマ、開設期間、募集期間等は変更になる場合があります。

なお、講座内容などの関係で、すでに開始している講座があることをご了承願います。

受講料や講座の詳細および申込方法などについては、各校に直接お電話でお問い合わせください。



| No. | 学 校 名           | 講 座 テ ー マ (予 定)                        | 開設期間(予定)          | 募集期間(予定)          | 定 員     | 電話番号         |
|-----|-----------------|----------------------------------------|-------------------|-------------------|---------|--------------|
| 1   | 膳 所 高 等 学 校     | 書に親しむ - 楽しく取り組む作品づくり -                 | 11/6(土)～12/18(土)  | 9/1(水)～9/17(金)    | 25      | 077-523-2304 |
| 2   | 堅 田 高 等 学 校     | 万華鏡をつくろう!                              | 7/31(土)～10/16(土)  | 6/21(月)～7/16(金)   | 20      | 077-572-1206 |
| 3   | 東 大 津 高 等 学 校   | 書(漢字・かな・水墨画入門まで)                       | 10/3(日)～10/24(日)  | 8/2(月)～8/31(火)    | 40      | 077-545-8025 |
| 4   | 北 大 津 高 等 学 校   | 初心者のためのテニス講座                           | 9/25(土)～11/27(土)  | 8/20(金)～9/10(金)   | 30      | 077-573-5881 |
| 5   | 大 津 高 等 学 校     | 大字仮名作品制作                               | 10/2(土)～12/11(土)  | 9/16(木)～9/22(水)   | 20      | 077-523-0386 |
| 6   | 瀬 田 工 業 高 等 学 校 | 中学生のための工業ものづくり教室                       | 7/31(土)～8/9(月)    | 6/15(火)～7/15(木)   | 20      | 077-545-2510 |
| 7   | 大 津 商 業 高 等 学 校 | 簿記入門講座 ～日商3級を目指して～                     | 9/1(水)～11/17(水)   | 7/1(木)～7/26(月)    | 30      | 077-524-4284 |
| 8   | 彦 根 東 高 等 学 校   | 花と親しむ フラワーアレンジメント教室                    | 7/17(土)～8/7(土)    | 6/16(水)～6/30(水)   | 25      | 0749-22-4800 |
| 9   | 河 瀬 高 等 学 校     | 小学生のためのパソコン入門                          | 7/17(土)～7/25(日)   | 6/28(月)～7/15(木)   | 30      | 0749-25-2200 |
| 10  | 彦 根 西 高 等 学 校   | 書に親しむ                                  | 9/25(土)～11/6(土)   | 7/10(土)～9/10(金)   | 30      | 0749-22-4890 |
| 11  | 彦 根 工 業 高 等 学 校 | スタンド型回り灯籠を作ろう                          | 7/18(日)～8/8(日)    | 5/20(木)～6/28(月)   | 30      | 0749-28-2201 |
| 12  | 長 浜 高 等 学 校     | 古文書から長浜再発見(秀吉以降)                       | 7/10(土)～8/28(土)   | 5/24(月)～7/2(金)    | 30      | 0749-62-0896 |
| 13  | 長 浜 北 高 等 学 校   | 七宝焼きでオリジナルアクセサリを創ろう                    | 8/7(土)～9/25(土)    | 7/1(木)～7/31(土)    | 25      | 0749-62-0238 |
| 14  | 長 浜 農 業 高 等 学 校 | 楽しい農業体験にて、安全と安心の食を確保し、豊かな生活の創造         | 8月中旬～12月上旬        | 7月上旬～7月下旬         | 30      | 0749-62-0876 |
| 15  | 長 浜 北 星 高 等 学 校 | 初心者のためのパソコン講座                          | 10/2(土)～11/13(土)  | 8/23(月)～9/10(金)   | 30      | 0749-62-3370 |
| 16  | 八 幡 高 等 学 校     | 仮名書法 - 古筆を学ぶ -                         | 7/24(土)～9/11(土)   | 6/17(木)～7/8(木)    | 25      | 0748-33-2302 |
| 17  | 八 幡 工 業 高 等 学 校 | 親子ものの作り教室                              | 12/18(土)～12/19(日) | 11/1(月)～11/30(火)  | 20(10組) | 0748-37-7227 |
| 18  | 八 幡 商 業 高 等 学 校 | 中国語わくわく体験講座                            | 8/7(土)～9/30(木)    | 6/1(火)～7/20(火)    | 20      | 0748-32-2072 |
| 19  | 八 日 市 高 等 学 校   | 初心者のための油絵教室 ～ステップ&テクニック～               | 9/11(土)～10/9(土)   | 7/12(月)～8/24(火)   | 25      | 0748-22-1515 |
| 20  | 八 日 市 南 高 等 学 校 | 手軽にできる園芸と食品加工                          | 7/31(土)～10/23(土)  | 6/28(月)～7/23(金)   | 30      | 0748-22-1513 |
| 21  | 草 津 東 高 等 学 校   | 高校授業 いろいろ講座                            | 8/28(土)～10/30(土)  | 6/28(月)～7/26(月)   | 20      | 077-564-4681 |
| 22  | 草 津 高 等 学 校     | 伝統文化に学ぶ(茶道と華道の心をとおして)                  | 7/24(土)～8/28(土)   | 6/21(月)～7/16(金)   | 20      | 077-566-4901 |
| 23  | 玉 川 高 等 学 校     | 総合教養講座                                 | 7/24(土)～11/27(土)  | 6/1(火)～7/20(火)    | 30      | 077-545-1581 |
| 24  | 守 山 高 等 学 校     | モノを描くということ                             | 11/13(土)～12/4(土)  | 9/21(火)～10/22(金)  | 20      | 077-582-2289 |
| 25  | 守 山 北 高 等 学 校   | 初・中級銅版画講座 ～オリジナル作品を飾ろうⅡ～               | 7/18(日)～9/20(土)   | 6/1(火)～7/20(火)    | 15      | 077-585-0431 |
| 26  | 栗 東 高 等 学 校     | 七宝焼講座                                  | 10/1(金)～11/30(火)  | 9/1(水)～9/30(木)    | 30      | 077-553-3350 |
| 27  | 国 際 情 報 高 等 学 校 | 「アジアを感じる」(異文化理解講座)                     | 8/21(土)～8/29(日)   | 7/1(木)～7/31(土)    | 25      | 077-554-0600 |
| 28  | 野 洲 高 等 学 校     | 書に親しむ ～行書入門～                           | 8/4(水)～8/29(日)    | 6/28(月)～7/26(月)   | 30      | 077-587-0059 |
| 29  | 石 部 高 等 学 校     | 夏休みこども囲碁教室                             | 7/24(土)～8/7(土)    | 6/14(月)～7/15(木)   | 20      | 0748-77-0311 |
| 30  | 甲 西 高 等 学 校     | 親子ふれあい剣道                               | 9/11(土)～11/20(土)  | 7/20(火)～9/1(水)    | 30(15組) | 0748-72-3611 |
| 31  | 水 口 高 等 学 校     | デッサンから表現する力をつけよう(中・高校生、一般対象)           | 7/17(土)～8/28(土)   | 6/1(火)～6/30(水)    | 30      | 0748-62-4104 |
| 32  | 水 口 東 高 等 学 校   | 親子で楽しむ画像処理～静止画・動画を使い動きのあるアルバム作成とビデオ編集～ | 8/24(火)～8/28(土)   | 6/28(月)～7/23(金)   | 30(15組) | 0748-62-6745 |
| 33  | 甲 南 高 等 学 校     | 親子で「ファール検定」に挑戦                         | 8/21(土)～9/26(日)   | 7/1(木)～7/31(土)    | 20(10組) | 0748-86-4145 |
| 34  | 信 楽 高 等 学 校     | 四季の風物詩を作ろう(月見うさぎ、ひな人形、五月人形のミニチュアを作ろう)  | 8/7(土)～8/22(日)    | 6/21(月)～7/5(月)    | 20      | 0748-82-0167 |
| 35  | 日 野 高 等 学 校     | パソコンを楽しもう!                             | 8/2(月)～8/30(月)    | 7/1(木)～7/20(火)    | 30      | 0748-52-1200 |
| 36  | 能 登 川 高 等 学 校   | 沖縄音楽講座 「かんから三線を作ろうⅡ」                   | 10/23(土)～12/18(土) | 9/13(月)～9/24(金)   | 30      | 0748-42-1305 |
| 37  | 愛 知 高 等 学 校     | パソコンでビデオ編集<br>～見せるビデオから魅せるビデオへ～        | 8月下旬～10月上旬        | 7/1(木)～7/31(土)    | 20      | 0749-42-2150 |
| 38  | 伊 吹 高 等 学 校     | 書に親しむ                                  | 10/3(日)～12/5(日)   | 9/1(水)～9/24(金)    | 20      | 0749-55-2350 |
| 39  | 米 原 高 等 学 校     | テニス教室(初心者～中級者)                         | 8/22(日)～9/26(日)   | 7/1(木)～7/31(土)    | 30      | 0749-52-1601 |
| 40  | 虎 姫 高 等 学 校     | 書に親しむ 「少字数大作作品制作の初歩」                   | 6/20(日)～7/25(日)   | 5/20(木)～6/15(火)   | 20      | 0749-73-3055 |
| 41  | 伊 香 高 等 学 校     | 油絵入門講座 - 卓上静物を描く -                     | 6/19(土)～7/18(日)   | 5/17(月)～6/10(木)   | 20      | 0749-82-4141 |
| 42  | 高 島 高 等 学 校     | 書を楽しむ ～実用の書から芸術的創作への誘い～                | 9/29(水)～10/27(水)  | 8/23(月)～9/17(金)   | 20      | 0740-22-2002 |
| 43  | 安 曇 川 高 等 学 校   | 英会話入門                                  | 1/22(土)～3/12(土)   | 11/25(木)～12/24(金) | 20      | 0740-32-0477 |
| 44  | 大津清陵高等学校通信部     | 土と遊ぶ                                   | 7/18(日)～10/2(土)   | 6/7(月)～6/30(水)    | 20      | 077-537-5333 |
| 45  | 瀬 田 高 等 学 校     | 親子で楽しむものづくり教室                          | 7/21(水)～8/31(火)   | 6/14(月)～7/14(水)   | 20      | 077-544-4012 |
| 46  | 盲 学 校           | 点字の世界                                  | 9/4(土)～11/6(土)    | 7/12(月)～8/10(火)   | 30      | 0749-22-2321 |
| 47  | 八 日 市 養 護 学 校   | ボランティア・リーダー養成講座                        | 7/10(土)～2/5(土)    | 6/1(火)～6/30(水)    | 20      | 0748-23-1774 |
| 48  | 守山養護学校大津校舎      | ボランティア講座                               | 10/16(土)～11/13(土) | 8/1(日)～9/30(木)    | 20      | 077-525-1276 |
| 49  | 三 雲 養 護 学 校     | 障害児教育 体験講座<br>～心をつなぎ 身体をほぐす～           | 7/24(土)～8/28(土)   | 5/13(木)～7/13(火)   | 20      | 0748-72-4011 |
| 50  | 甲 良 養 護 学 校     | 障害のある子どもたちと関わるためのボランティア講座              | 7/24(土)～9/25(土)   | 6/14(月)～7/16(金)   | 30      | 0749-38-4880 |

# 平成16年度 滋賀県公立高等学校入学者選抜学力検査の結果をお知らせします

各教科の学力検査問題は、中学校学習指導要領に示された内容に基づき、単なる知識量をみるのではなく、学校で学んだ知識を基礎に、表現力や判断力をみるための設問を多くするなど工夫しました。

## ●国 語

国語では、内容を的確に読み取る力、言語事項に関する力をみるとともに、適切に表現する力をみることをねらいとしました。漢字、言葉の意味や用法などに関する基本的な力、言葉の働きをとらえ文の内容を理解する力は、おおむね身につけていると言えます。しかし、文章全体の流れから言葉の表す意味を判断し考えや気持ちをとらえる力、また、読み取ったことや考えていることを状況に応じて適切に表現する力を、今後一層、確実なものとするのが望まれます。

## ●数 学

数学では、数量、図形などに関する基礎的・基本的な概念や原理・法則の理解の程度をみるとともに、見通しをもって事象を数学的に表現・処理する力をみることをねらいとしました。文字式の計算や正負の数をはじめとする簡単な計算や、方程式や図を使った基礎的・基本的な事項についてはおおむね理解できていると言えます。今後は、与えられた条件をもとに見通しをもって効率よく処理する力や、図から必要な情報を引き出し分析していく力、直観力や発想を生かして論理的・総合的に思考していく力などについて、一層の育成が望まれます。

## ●社 会

社会では、地図や表などの資料を読み取って活用する力をみるとともに、地理的事象や歴史的事象、社会的事象について判断する力や適切に表現する力をみることをねらいとしました。地理・歴史・公民の各分野における基礎的・基本的事項についてはおおむね理解できています。今後は、身近な事柄に常に興

味・関心をもつ態度と基本的な知識をもとに、社会的事象を幅広い視野に立って考察し、判断する力や的確に表現する力のさらなる育成、また、各事項の内容についての理解を深めていくことが望まれます。

## ●理 科

理科では、実験や観察をとおして、自然の仕組みや働きについて総合的に考える力をみることをねらいとしました。個々の基礎的・基本的な事柄や概念についてはおおむね理解できています。しかし、履修した基礎的な知識を組み合わせ、事象を科学的に考察し、認識する力は十分であるとは言えず、自然や日常の中に見られる事象に対して興味・関心をもち、基礎的な知識を基に、科学的に考えることができる能力の育成が求められます。

## ●英 語

英語では、初歩的な英語を聞くことや読むことをとおして、話し手や書き手の意向を理解する力、自分の考えを英語で表現する力などの実践的コミュニケーション能力をみることをねらいとしました。基礎的な英語を聞いて概要を理解する力や、英文を読んで全体を把握する力はありませんが、まとまった内容の中の細部の聞き取りや、論理的な読み取りはまだ十分とは言えません。また、表現力については、正確さを身につけることができるよう、今後のさらなる育成が望まれます。

## 《教科別の平均点》

教科別の平均点は、国語59.6点、数学53.4点、社会47.7点、理科48.2点、英語59.6点でした。

## シリーズ 人が輝く 人権教育

### 「A君が教えてくれたこと」

野球部のA君は、体が大きく、ランニングは大きな苦手でいつも最後尾で走っています。しかし、冬の寒さの厳しい朝でも、グラウンドには、いつも真っ先にキャプテンとA君の姿がありました。他の部員が来なくても黙々と一人走っていました。A君は野球がうまい方ではありませんが、誰より野球が大好きなのです。

まわりの生徒たちはそんなA君の気持ちを知りません。練習の時は、「しっかりしろ。」

「もつとボールをよく見て。」と、A君へみんなが声をかけますが、A君は何も言わず黙々と練習に励んでいました。

A君たち三年にとって最後の春季大会が始まるうとして、野球部員の雰囲気が悪くなってきました。

なぜなら最近の練習試合での結果が良くなく、大会に勝てないのではないかと不安感

が部員内に広がり始めたからです。大会までもう二週間とせまった時、部内の雰囲気はさらに悪くなり、放課後の練習を休みだす部員も出はじめ



野球部全体に「もう春の大会は勝てないかも。」と重い空気が流れていました。

ところが、大会の五日前の朝、グラウンドを見ると、全員の姿がありました。聞けば、A君がキャプテンと相談し、部員みんなに、

「最後の大会だから、みんなで頑張ろう。」

と電話をかけていたのです。いつもは控え目に動いていたA君が初めて、みんなの先頭に立ちました。

結局春の大会は、一回戦で負けてしまいました。夏の大大会では県大会出場を果たすことができました。

部員の一人は言っています。「Aにはいろいろきついことを言っていた。悪かった。電話してきた時には『何で』と思ったが、あまりにも真剣だった。これでさぼっていた僕は

何も言えなかった。夏の大会に勝てたのはAのおかげだ。今は最高のチームメイトにめぐり会えてよかったと思っている。もつとこのチームで試合がしたかった。」

A君は言います。「最初はみんなが練習に来てくれるとは思わなかった。けど、朝、みんなが来てくれた時はとても嬉しかった。僕は試合には出られなかったけど、夏の大会に勝てた時は本当にうれしかった。そして最後に負けた時は、とても悔しかった。」

互いのよさを認め合うことで生まれる連帯感を、A君は身をもって教えてくれました。

(写真と本文とは関係ありません)

# 『の整備を進めています』

## 特集

平成十五年三月、「特別支援教育の在り方に関する調査研究協力者会議」から「今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）」の中で、小・中学校におけるLD、ADHD、高機能自閉症等の児童生徒への教育的支援を行うための総合的な体制の早急な確立が必要と提言されました。

この提言を受けて文部科学省では、平成十五・十六年度の二年間、全国の都道府県と政令指定都市を対象に『特別支援教育推進体制モデル事業』の指定を行いました。

### 平成十五年度の取組より

#### 趣旨

本県では、平成十二年度から文部省（現文部科学省）の委嘱による「LDの児童生徒に対する指導体制の充実事業」を甲西町において三年間実施しました。

その中で、町内の小・中学校が校内委員会を設置し、専門家チームや巡回相談員の助言を受けながら、LDの児童生徒の実態把握や指導体制の充実に向けて実践研究を進めてきました。

本年度は、LDの児童生徒に加えて、ADHD、高機能自閉症等を含めた総合的な教育的支援体制の整備を図るためのモデル事業を実施しています。

#### 推進地域

大津市、彦根市、近江八幡市、守山

### 学習障害(LD)の定義

学習障害とは、基本的には全体的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する、推論するなどの特定の能力の習得と使用に著しい困難を示す、様々な障害を指すものである。

学習障害は、その背景として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、その障害に起因する学習上の特異な困難は、主として学齢期に顕在化するが、学齢期を過ぎるまで明らかにならないこともある。

学習障害は、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの状態や家庭、学校、地域社会などの環境的な要因が直接の原因となるものではないが、そうした状態や要因とともに生じる可能性はある。また、行動の自己調整、対人関係などにおける問題が学習障害に伴う形で現れることもある。



〈学習障害児に対する指導について（報告）  
平成11年7月2日〉

### 事業の内容

#### ●校内委員会の設置

リーダー校には、LD、ADHD、高機能自閉症等の児童生徒の実態を把握

市、志賀町、甲西町、安土町、日野町、新旭町の九市町を推進地域に指定し、平成十五年度は、この中の二十四の小・中学校がリーダー校として実践を進めてきました。

握するために、校長、教頭、学級担任その他で構成する「校内委員会」を設置しました。

○児童生徒の実態把握

LD、ADHD、高機能自閉症等の障害のある児童生徒の実態を「児童生徒理解のためのチェックリスト」により観察し、巡回相談員の指導を受けながら実態把握を実施しました。

二十四のリーダー校における調査では、通常の学級に在籍するLD、ADHD、高機能自閉症等の障害があるとと思われる児童生徒は約四・五%との結果がでました。

○指導内容、指導方法の在り方の検討  
個別の指導計画作成に向けた取組を始めました。

あるモデル地域では、町独自の委員会を設置し、個々のニーズに即した支援計画作成に向けての取組が進められています。

○校内体制の在り方等の検討  
どのような体制づくりが望ましい

#### ●特別支援教育コーディネーターの指名と養成

○特別支援教育コーディネーターの役割  
推進地域内のリーダー校において、指導的な役割を担う特別支援教育コーディネーターを指名し、校内委員会における指導、助言や専門家チーム、関係機関、保護者との連絡調整を行ってきました。

このコーディネーターの活動実践を通じて、平成十六年度から「発達支援センター」や「特別支援協議会」等を設置し、一人ひとりのニーズに

### 注意欠陥/多動性障害(ADHD)の定義

ADHDとは、年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び/衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである。

また、7歳以前に現れ、その状態が継続し中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。



〈今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）平成15年3月〉

応じた支援体制の整備をはじめた地域や全戸配布の広報誌を使って地域への啓発活動を行った地域もありました。

。特別支援教育コーディネーターの養成研修

学校での取組を支援していくため、特別支援教育コーディネーターの養成研修については、調査研究運営会議で研修内容の検討を行い、専門的な資質向上のため、障害のある児童生徒の教育に関する「一般的知識」や「特別支援教育コーディネーター概論」、「LD、ADHD、高機能自閉症についての知識」や「児童生徒、保護者、担任との相談活動について」等、年間五講座の養成研修を実施してきました。

## ●専門家チームの設置

学識経験者、医師、教員や行政機関関係者等からなる専門家チームを設け、実態把握を行うために必要な「児童生徒理解のためのチェックリスト」についての検討やLD、ADHD、高機能自閉症か否かの判断、および望ましい教育対応について、専門的な立場から指導・助言を行ってきました。

## ●巡回相談の実施

LD等に関する専門的な知識・経験を有する相談員がリーダー校を訪問し、実態把握や評価、指導内容・方法、校内の理解啓発、保護者や関係機関との連携等について指導・助言を行ってきました。

原則として各校に専属の相談員を派遣し、取組が充実したものになるよう努めてきました。

## 平成十六年度の取組

本年度は、引き続き九市町を推進地域に指定し、地域内のすべての小・中学校（一二七校）を対象として、昨年度の実践に加えて新たに次のような取組を進めています。

### 事業の内容

## ●特別支援連携協議会の設置

LD、ADHD、高機能自閉症等を含めた障害のある児童生徒の多様なニーズに対応できるネットワークの形成を目的として、教育、保育、保健、福祉、労働等の関係者からなる部局横断型の県

### 高機能自閉症の定義

高機能自閉症とは、3歳位までに現れ、

- ①他人との社会関係の形成の困難さ
- ②言葉の発達の遅れ
- ③興味や関心が狭く特定のものにこだわること

を特徴とする行動の障害である自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないものをいう。

また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

（今後の特別支援教育の在り方について最終報告 平成15年3月）

域特別支援連携協議会を設置しました。

## ●盲・聾・養護学校における特別支援教育の推進

。特別支援教育推進校の指定

地域の特別支援教育のセンターとしての機能の充実や個別の教育支援計画の策定方法についての検討等を行うため、県内全ての盲・聾・養護学校（十二校）を特別支援教育推進校として指定し取組を進めています。センターの機能を果たす盲・聾・養護学校

これまで蓄積してきた専門的な知識や技能を生かし、地域の特別支援教育のセンターとしての機能の充実に図るため、実際に小・中学校等への支援を行うなどしながら、その支援方策や連携協力の在り方等について実践的な研究を行っています。

。特別支援教育コーディネーターの指名  
関係機関や保護者、地域の小・中学校との連絡調整などを行う特別支援教育コーディネーターを各校で指名しています。

## ●個別の教育支援計画の策定

対象校（一二七校）および推進校においては、長期的な視点に立つてLD、ADHD、高機能自閉症等を含めた障害のある児童生徒一人ひとりのニーズを的確に把握して、教育、福祉、保健、労働等の関係機関の連携による適切な教育的支援を効果的に行うことができるよう、教育的支援の目標や内容、役割等に関する計画（個別の教育

支援計画）の策定方法等についての検討が進められています。

なお、小・中学校においては、障害児学級に在籍する児童生徒または、通級による指導を受けている児童生徒のための個別の教育支援計画の策定方法等についても視野に入れた検討を行うこととしています。

このような推進体制のもと、対象校および推進校では、従来の障害児教育が対象としてきた子どもたちとともに、通常の学級に在籍している多様なニーズをもった子どもたちに対しても積極的に対応するため、実際の授業を通して指導方法を検討する研修会等により個々の教員の意識を高め、校内支援体制を整え、チームでの取組を進めています。

文部科学省では、平成十九年度までに、すべての小・中学校において、LD、ADHD、高機能自閉症を含む障害のある児童生徒に対する支援体制の構築を目指すとしています。

そこで県では、『モデル事業』に加えて、『平成十六年度滋賀県特別支援教育推進体制整備事業』として、モデル地域以外の四十一市町村の代表小・中学校各一校、計八十二校と県立中学校三校において、校内委員会の設置や特別支援教育コーディネーターの指名を行いました。また、コーディネーターの養成研修や相談員による巡回相談等を計画しています。

# 平成17年度滋賀県公立学校教員採用選考試験実施要項をお知らせします

滋賀県では、このような先生を求めています！  
**明朗で、豊かな人間性と社会性をもっている人**  
**児童生徒への教育的愛情をもっている人**  
**教育者としての使命感と情熱をもっている人**  
**柔軟性と創造性をそなえ、専門的指導力をもっている人**

## 1. 校種・職種・教科・科目および採用予定数

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| (1) 小学校教員                 | 150人程度 |
| (2) 中学校教員                 | 50人程度  |
| 国語・数学・理科・保健体育<br>技術・家庭・英語 |        |
| (3) 高等学校教員                | 8人程度   |
| 数学・保健体育・英語                |        |
| (4) 盲・聾・養護学校教員            | 20人程度  |
| (5) 養護教員                  | 10人程度  |

## 2. 出願期間

平成16年6月4日(金)から6月16日(水)まで。  
 (土曜日・日曜日を除き午前9時から午後5時まで)  
 郵送の場合は6月16日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

## 3. 出願資格

- 小・中学校教員および養護教員は、昭和45年4月2日以降に生まれた者  
 ただし、国公立学校に3年以上(平成17年3月31日現在)の教諭(任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。))を含む。の経験を有する場合は、昭和40年4月2日以降に生まれた者
- 高等学校教員および盲・聾・養護学校教員は、昭和40年4月2日以降に生まれた者

- 受験する校種、職種および教科に相当する普通免許状を有する者または平成17年3月31日までに取得見込みの者  
 ただし、盲・聾・養護学校教員については、小学校普通免許状・中学校もしくは高等学校の国語、数学、理科、音楽、美術、保健体育、農業、技術、家庭および英語のうち、いずれかの普通免許状を有する者または取得見込みの者も受験できます。
- 地方公務員法第16条の欠格条項および学校教育法第9条の欠格事由に該当しない者

## 4. 勤務地の条件

県内のどこにでも赴任できること

## 5. 選考試験

### (1) 第一次選考試験

#### 1日目

**実施日** 平成16年7月23日(金)または7月24日(土)のいずれか1日

#### 試験会場

立命館大学(びわこくさつキャンパス)  
**内 容** 集団面接(討論を含む。)  
 受験者個々の受験日、時刻は送付する受験票で通知します。

#### 2日目

**実施日** 平成16年7月25日(日)

#### 試験会場

立命館大学(びわこくさつキャンパス)  
**内 容** 筆記試験  
 一般教養、教職教養

専門教科・科目  
 小論文、適性検査

### (2) 第二次選考試験

**実施日** 8月下旬のうち1～2日  
**内 容**

ア 個人面接および指導実技(養護教員は除く)

#### イ 実技試験

- 小学校教員志願者は音楽実技・特別活動にかかわる実技
- 養護教員志願者は養護実技
- 小学校教員と養護教員志望者は水泳(50m)
- 中学校の保健体育、技術、家庭および高等学校の保健体育を志願する者は、それぞれの教科・科目に関する実技
- 盲・聾・養護学校教員志願者は、体力・運動実技

## 6. 選考結果

第一次選考結果は8月中旬に、県庁前掲示板と各地域振興局掲示板への掲示により発表するとともに、本人あてに通知します。

詳しくは県教育委員会事務局教職員課へお問い合わせください。

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

☎077-528-4532・4534

実施要項等、詳しい情報は下記の滋賀県教育委員会のホームページにも掲載しております。

<http://www.pref.shiga.jp/edu/>

# 子どもの世紀シリーズ

甲賀町では、今年五月に「かふか生涯学習館」がオープンしました。新たな生涯学習の拠点施設として、より多くの町民に利用していただき、活発な交流と楽しい学びができるよう施設の運営に努めています。

また、本町では、子どもの「生きる力」を育む環境づくりの重要性が叫ばれるなか、家庭・地域・学校との連携を強め、子どもの自主性・や「社会性」が培われるように様々な体験活動の推進を図っています。

子どもの「生きる力」を育む講座のいくつかにについて紹介します。  
**レッツダンス**

ジャズ・ヒップホップ・ポップスなど、いろいろなジャンルの曲でフリースタイルのダンスに取り組んでいます。ダンスを通して豊かな感性を養うとともに、異年齢交流の場を大切にしています。そして、練習の成果を昨年の甲賀夏祭り「ござれGO SHU」で発表しました。

## KOKA楽クラブ

お菓子づくり体験やパソコン講座、林業体験、椎茸栽培など、様々な活動をしています。地域の歴史を学ぼうでは、宿場町・山城・土器・仏像・古代などのテーマで、町外へ出かけ実際に見学したり、実物に触れたりして学ぶことができます。

## ステキな出会い あふれる感動—— 甲賀町教育委員会

**甲賀忍者隊**  
 五月に入隊式を行い、みんな考えた計画に基づいて活動を進めます。八月には三泊四日で「若狭少年自然の家」で体験活動を行います。

昨年には、天体観測・化石採集・野外炊飯・おもしろ科学実験などを体験しました。

このほか「鹿深りんご・親子ふれあい体験」として、りんごの人工授粉から摘果、収穫までを、親子で体験できる取組も進めています。また、体育指導員が中心となつて、昨年より町内小学三年生以上を対象に、「サスケスポーツクラブ」を立ち上げました。毎月二回、土曜日の午前中にニユースポーツやフットサル、グラウンドゴルフ、ゲートボールなどの活動を行っています。

マリンスポーツ体験やスキー教室、忍者体験では子どもたちが生き生きと瞳を輝かせ、助け合いながら取り組むことができました。「サスケスポーツクラブ」に参加した子どもたちは、閉講式で、「バナナボートに乗ったことが一番楽しかった。」「ゲートボールをもう一度やってみたい。」「スキー教室がおもしろかった。」など一人ひとりが感想を話してくれました。



楽しかった忍者体験

# ご覧ください!『教育ウィークリーレポート』

県教育委員会広報TV番組 びわ湖放送(BBC)毎週月曜日 夜9:00~9:20に放映

## ●『家庭教育学習資料および活用手引き書』をご活用ください

県教育委員会では、一人ひとりの親が親としての自分を見つめ直し、語り合いを通して「親育ち」を学習するための『家庭教育学習資料および活用手引き書』を作成し、県内の幼稚園、小学校、障害児教育諸学校に配布しました。本資料は、今までの家庭教育に関わる悩みに対する対処方法や子育ての在り方、ヒントを提供するものとは異なり、事例を通して子育ての経験等を交流し合い家庭教育について学んでいくもので、内容は以下の通りです。

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 幼稚園用               | 小学校用           |
| ○親自身の仲間づくりを        | ○子育て生活10年を振り返る |
| ○余裕を持つことで子どもが見えてくる | ○焦らずしつけを       |
| ○焦らずしつけを           | ○子どもに自信をつけるほめ方 |
| ○「叱る」と「ほめる」        | ○「遊び」と「友だち」    |
| ○「遊び」と「友だち」        | ○親子のコミュニケーション  |

本資料と活用の手引き書は、学習情報提供システム「におねっと」(<http://www.longlife.pref.shiga.jp/katei/>)にも掲載していますので、積極的にご活用ください。

## ●あなたも参加してみませんか?

### 『第4回びわ湖男女駅伝大会』!!

~きらめくさなみとさわやかな風を たすきでつなごう~

第4回目を迎えました本大会は、駅伝の開催を通して湖国滋賀の魅力を全国に発信し、生涯スポーツの振興を図ることを目的に開催します。

開催日 平成16年10月3日(日) 7時30分 びわ湖ホール前スタート

区 間 12区間 100.1km(1、5、9区は女子)

部 門 一般の部(高校生も含む)

参加資格 ①1989年4月1日以前に生まれた人で、男子は10kmを45分以内、女子は5kmを25分程度の走力をもっている者。

②高校生以上であればどんな形のチームでも出場可。

参加料 1チーム 35,000円、高校生のみの編成チームは、12,000円

募集期間 平成16年6月1日~7月31日まで

お問い合わせ等

滋賀県教育委員会事務局保健体育課内 びわ湖男女駅伝大会事務局

TEL 077-528-4617 FAX 077-528-4955

インターネットでのお申し込み <http://www.runtes.jp>

**ボランティアも募集しています!**

7月31日まで、大会運営(自主整理員等)に携わっていただける方を募集しています。

ボランティアのお申し込みは、上記事務局が、インターネット(下記)でお願いします。

<http://homepage.3.nifty.com/biwako-ekiden/index.htm>

## ●教科書展示会を開催しています

県民の皆さんに教科書や教科に対する理解を深めていただいたり、教育関係者の方に教科書研究の参考としていただくため、平成17年度に使用される、小、中学校および高等学校の教科書見本を展示する「教科書展示会」を開催しています。

〈会場〉 大津市教育研究所/大津北図書館/草津市立矢倉小学校/水口町立水口図書館/近江八幡市立図書館/彦根市立城東小学校/長浜市立図書館/木之本町立木之本小学校/今津町立今津東小学校/県総合教育センター

この他にも、各教科書採択地区ごとに2カ所程度の臨時会場を設けています。

〈開催期間〉 6月8日(火)~7月9日(金)

(各会場の休館日を除く)

〈お問い合わせ先〉

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

学事担当 ☎077-528-4571

## ●平成16年度第2学期の放送大学教養学部および大学院学生を募集します

入学時期は年2回 4月と10月

### 【大学の特長】

上位免許状や他教科又は、隣接校種、特殊教育教諭の免許状取得に必要な科目の一部を選択して履修できます。

発達と教育に関する科目や自己研修に役立つ科目を開講しています。

授業料は1単位当たり5,000円(教材費込み)

### 【大学院の特長】

専修免許状の取得に必要な科目の一部を選択して履修できます。

授業料は1単位当たり10,000円(教材費込み)

修士全科生(修士課程を修了して学位「修士(学術)」の取得を目指す学生)の入学は年1回(4月)です。入学者選考があります。

### 【出願期間】

第2学期入学生(教養学部学生・大学院修士科目生)

平成16年6月15日(火)~8月31日(火)

平成17年度4月入学生(大学院修士全科生)

平成16年9月1日(水)~9月14日(火)

### 【資料請求・無料・お問い合わせ先】

〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内)

放送大学滋賀学習センター ☎077-545-0362(代)

雨上がりの新緑がひとときわ鮮やかな季節を迎えました。梅雨に入り雨の日が多くなると、教職員にとっては予定していた授業が思うように進まないことがあります。雨の場合の対応や予備日の設定など、順調に予定が進むように、また、限られた時間を有効に活用できるようにしたいものです。今年四月一日現在の子どもの数(十五歳未満)が総務省から発表されました。それによると、子どもの数は、前年より二十万人少ない千七百八十一万人で、二十三年連続で減少しており、過去最低を記録しました。また、三歳ごとの年齢別で見ても、年齢が下がるほど子どもの数が減少しています。都道府県別の総人口に占める子どもの割合では、沖縄県に次いで高い滋賀県(十五・七%)。子どもの数が減少している今日、次代を担う滋賀の子どもたちが、心豊かでたくましく育っていくことができるよう社会全体ではぐくんできましよう。

かいつぶり



◀第2回地域コミュニケーションコーディネーター(地域CC)養成講座を開催しました(5月14日)▶ライズウィルがやまにて

この養成講座は、地域CCとしての専門的知識やコーディネート能力の向上を図ることを目的に開催しました。参加者44名は、グループに分かれて、ワークショップ形式で子どもたちへの支援のあり方等について話し合った後、全体で交流しました。



◀長浜ドームリユニョアル記念のサッカー教室を開催しました(4月29日)▶県立長浜ドームにて

滋賀県のサッカーの将来を担う小中学生に夢と希望を与えることなどを目的に、県出身の井原正巳氏と望月聡氏を講師に迎え、サッカー教室を開催しました。参加した小中学生約200名は、ドリブルやフェイントなどの技術指導を受けました。



◀高校生たちが、陶製のいすを陶芸の森に設置しました(5月16日)▶県立信楽高等学校 陶芸の森にて

デザイン科の3年生31名が、陶芸の森で、自ら、デザイン・絵付けし、創作研修館の窯で焼き上げた陶製のいすを多目的広場に設置しました。この取組は、平成10年度から実施されており、先輩たちのいすの中に、31の真新しいいすが仲間入りしました。



◀第57回朝日レガッタが開催されました(5月1〜4日)▶県立琵琶湖漕艇場にて

国内最大級のボート大会である第57回朝日レガッタが、4日間にわたって開催されました。本大会には、31都府県より528クルー、選手1,357名が参加し、県勢は20種目中、8種目で優勝しました。



◀生徒たちが、田植えに挑戦しました(5月17日)▶県立新旭養護学校

県立新旭養護学校の中学部、高等部の生徒40名が田植えに挑戦しました。生徒たちは、地域の老人会の方々から苗(餅米)の植え方を教わり、泥だらけになりましたが、苗1本1本を丁寧に植えました。



◀園児たちが、力を合わせてタケノコ掘りに挑戦しました(5月6日)▶守山市立玉津幼稚園

玉津幼稚園の園児12名が、近くの二宮神社の境内でタケノコ掘りに挑戦しました。園児たちは、竹藪の地面から顔を出しているタケノコを見つけると走り寄り、早速スコップで掘り始め、太い物は4・5人で土を掘り起こし根もとから折って取り出しました。



織田秀信像

津市・聖衆来迎寺所蔵 織田秀信像  
織田秀信(一五八〇―一六〇五)は、信長の長子信忠の子で、幼名を三法師と言ひ、信長の孫にあたる人です。本能寺の変(一五八二)で信長は亡くなり、信忠も命運をともにしましたが、その直前、三法師は前田玄以に託され、無事清洲城に逃れました。その後、信長の後継ぎを決める清洲会議では、信長の子である信雄と信孝をさしおいて、秀吉によってその後継者に決められ、秀吉が後見となって岐阜城主となり、元服してからは、秀吉から一字を与えられ秀信と名乗りました。関が原の合戦(一六〇〇)では、石田三成の誘いに応じて西軍に味方しますが、敗戦により頭を剃って高野山に入り、慶長十年二十六歳で病死しました。図は、正装で身を正した秀信像を描いたもので、数奇な運命をたどった悲運の若き武将の姿をよく写しています。「肖像の世界展」に展示中です。七月四日まで。

県立琵琶湖文化館シリーズ 27